

中小企業の本業支援及び地域活性化の取組みについて

1.創業・新事業支援

●創業・新事業支援

全営業店に「創業・新事業相談窓口」を設置し、本部専門部署（経営支援部）と連携しながら創業・新事業の相談に迅速に対応できる態勢を整備しております。

●「創業塾」の開催

創業支援の取組として、創業を志す方が必要な知識・ノウハウを修得していただけるよう開催いたしました。

豊田市、豊田商工会議所（共同開催）

みよし市、みよし商工会（共同開催）

●産学連携による新事業創出支援

とよたイノベーションセンター（ものづくりの支援拠点）との連携支援

2.ビジネスマッチング

●愛知ビジネスポータルサイト

愛知県内の商工会議所、信用金庫と連携して運営しております。加盟企業のSEO対策（検索サイトにおける上位表示）、マッチング支援を行っております。

●しんきんコネクト

全国の信用金庫ネットワークを活用したビジネスマッチング

3.M&A支援

●中小企業庁「M&A支援機関登録制度」への登録

中小企業庁が策定した「中小M&Aガイドライン」を遵守し、M&A支援業務を通じて、地域の中小事業者の皆様が抱える事業承継の課題解決および成長戦略をサポートする態勢を整備しております。

●外部専門機関との連携支援

外部専門機関と連携してM&Aの相談に対応できる態勢を整備しております。

・愛知県事業承継・引継ぎ支援センター

・信金キャピタル（株）

・名南M&A（株） 他

4.事業承継支援

●全営業店に「事業承継相談窓口」の設置並びに「相談窓口マニュアル」を制定

すべての営業店で事業承継相談の一次対応ができる態勢を整備しております。

二次対応として、本部専門部署と外部機関との連携による自社株評価、相続税額の試算、株主対策等の支援を実施しております。

●とよた事業承継プラットフォームの設置

当金庫は豊田市、豊田商工会議所と共同で「とよた事業承継プラットフォーム」を開設しております。

各機関が持つノウハウやサービスを提供する相談窓口として、地元中小企業者の事業承継問題に対する支援を実施しております。

●あいち事業承継ネットワークへの参画

県内の経済団体、金融機関、士業等関係団体がネットワークを構築し、中小企業の事業承継に係る現状把握及び専門家派遣等の支援を実施しております。

5.経営改善・事業再生支援

●外部機関活用による支援

経営課題の改善に向けて、外部機関・外部専門家とも連携し、事業計画の作成、分析、フォロー等、事業再生支援にも取り組んでおります。

・とよたイノベーションセンター

・中小企業活性化協議会

・一般社団法人 中部産業連盟（ミカタプロジェクト）

・認定経営革新等支援機関

※本部専門部署：経営支援部

（人員体制 14名 うち中小企業診断士9名）

6.中小企業施策支援

●各種補助金申請、計画策定支援

・事業再構築補助金

・ものづくり補助金

・IT導入補助金

・経営力向上計画

・先端設備等導入計画

7.人材に関するマッチング支援

●「愛知モデル」への参加

愛知プロフェッショナル人材戦略拠点事業「愛知モデル」に参加して、人材マッチング支援に取り組んでおります。

●外部機関との連携支援

外部専門機関と連携して、中小企業の多様な人材ニーズ支援を行っております。

8.CN（カーボンニュートラル）支援

外部機関と業務提携、お客様の脱炭素経営を支援しております。

・三井住友海上火災保険（株）・MS&ADインターリスク総研（株）

・e-dash（株）

9.地域活性化への取組み状況

当金庫は主に西三河を中心に、愛知郡、日進市、長久手市や名古屋（一部の地区を除く）等の地域を事業区域として、地元の中小企業者や地域の皆様が会員となっており、お互いに助け合い、お互いに発展していくことを共通の理念として運営する相互扶助型の金融機関です。

地元のお客様からお預かりした大切な資金（預金積金）は、地元で資金を必要とするお客様に融資を行って、事業や生活の繁栄をお手伝いするとともに、地域社会の一員として地元の中小企業者や地域の皆様と強い絆とネットワークを形成し、地域経済の持続的発展に努めております。

また、金融機能の提供に止まらず、文化、環境、教育といった面も視野に入れ、広く地域社会の活性化により積極的に取り組むため、平成27年7月3日に豊田市、豊田商工会議所と三者包括協定（まちづくりパートナーシップ協定）を締結いたしました。

10.「経営者保証に関するガイドライン」への取組み

当金庫では、「経営者保証に関するガイドライン」の趣旨や内容を十分に踏まえ、お客さまからお借入れや保証債務整理の相談を受けた際に真摯に対応するための態勢を整備しています。また、経営者保証の必要性については、お客さまとの丁寧な対話により、法人と経営者の関係性や財務状況等の状況を把握し、同ガイドラインの記載内容を踏まえて十分に検討するなど、適切な対応に努めています。

なお、令和4年度に当金庫において、新規に無保証で融資をした件数は825件、新規融資に占める経営者保証に依存しない融資の割合は23.31%、保証契約を解除した件数は128件、同ガイドラインに基づく保証債務整理の成立件数（当金庫をメイン金融機関として実施したものに限り）は0件です。

金融仲介機能のベンチマーク

当金庫では、お客様のニーズに応じたご融資や課題解決のお手伝いを行うなど、地域金融機関として金融仲介機能を発揮することにより地元経済の発展・活性化に貢献できるよう努めております。

■「金融仲介機能のベンチマーク」とは

金融機関における金融仲介機能の発揮状況を客観的に評価するための指標として平成28年9月に金融庁より提示されました。

- ・共通ベンチマーク:全金融機関が金融仲介の取組みの推進状況や課題等を客観的に評価するために活用可能な指標。
- ・選択ベンチマーク:各金融機関が自身の事業戦略やビジネスモデル等を踏まえて選択する指標。

1.お取引先企業の経営改善や成長力の強化

□当金庫がメインバンク（融資残高1位）として取引を行っている企業のうち、経営指標（売上・営業利益率・労働生産性等）の改善や就業者数の増加が見られた先数（先数はグループベース）、及び、同先に対する融資額の推移

ベンチマーク	メイン先数	メイン先融資残高	経営指標等改善先数(※)
メインバンクの企業のうち、経営指標の改善や就業者数の増加が見られた先数	4,843社	2,981億円	3,205社
ベンチマーク	令和2年度	令和3年度	令和4年度
上記企業に対する融資残高推移	1,451億円	1,665億円	2,302億円

※経営指標等改善先数はグループ中核企業単体ベース。

2.お取引先企業の抜本的事業再生等による生産性の向上

□当金庫が貸付条件の変更を行っている中小企業の経営改善計画の進捗状況

ベンチマーク	総 数	好調先	順調先	不調先(※)
経営改善計画の進捗状況	456社	12社	98社	346社

※不調先には計画未策定先283社を含みます。

□当金庫が関与した創業、第二創業の件数

ベンチマーク	総 数	ベンチマーク	総 数
創業関与件数	802件	第二創業関与件数	70件

□ライフステージ別の与信先数、及び、融資額（先数単体ベース）

ベンチマーク	全与信先	創業期	成長期	安定期	低迷期	再生期
与信先数	8,200社	736社	408社	2,813社	615社	44社
融資額	3,919億円	227億円	262億円	1,956億円	256億円	78億円

ライフステージ分類について

- 1.創業期：創業、第二創業から5年まで（個人事業主を除く）
- 2.成長期：売上高平均で直近2期が過去5期の120%超
- 3.安定期：売上高平均で直近2期が過去5期の120%～80%
- 4.低迷期：売上高平均で直近2期が過去5期の80%未満
- 5.再生期：貸付条件の変更または延滞がある期間

※全与信先には上記に分類できない企業も含まれるため、合計は一致しません。

3.担保・保証依存の融資姿勢からの転換

- ☐当金庫が事業性評価に基づく融資を行っている与信先数及び融資額、及び、全与信先数及び融資額に占める割合（先数単体ベース）

ベンチマーク	先数	融資残高
事業性評価に基づく与信先数および融資残高	158社	76億円
全体に占める割合	1.9%	2.0%

4.本業（企業価値の向上）支援・企業のライフステージに応じたソリューションの提供

- ☐販路開拓支援

ベンチマーク	地元	地元外	海外
販路開拓支援を行った先数	65社	—	12社

各営業店のビジネスマッチング情報を金庫内部システムに登録し、お取引先同士のマッチング（商談）の機会を提供しています。また、外部機関と連携したマッチングのご支援も行っています。

- ☐M&A支援

ベンチマーク	実績
M&A支援先数	39社

お取引先のM&A（合併・買収）活動支援を行っています。なお、金庫のお取引先同士のご紹介のみならず、外部仲介会社を通じたM&Aに関する情報提供も実施しています。

- ☐事業承継支援

ベンチマーク	実績
事業承継支援先数	53社

自社株評価の算定や外部コンサルと連携したソリューション提案を行い、円滑な事業承継を支援しています。また、お客様向けに事業承継に関するセミナーを開催しています。

5.他の金融機関及び中小企業支援施策との連携

- ☐外部専門家の活用

ベンチマーク	実績
外部専門家を活用して本業支援を行った取引先数	376社

- ☐中小企業支援策の活用

ベンチマーク	実績
取引先の本業支援に関連する中小企業支援策の活用を支援した先数	83社

各種補助金制度のご案内とともに、認定支援機関として申請手続きなどのお手伝いをしています。また、外部機関と連携した専門家の派遣等も行っています。

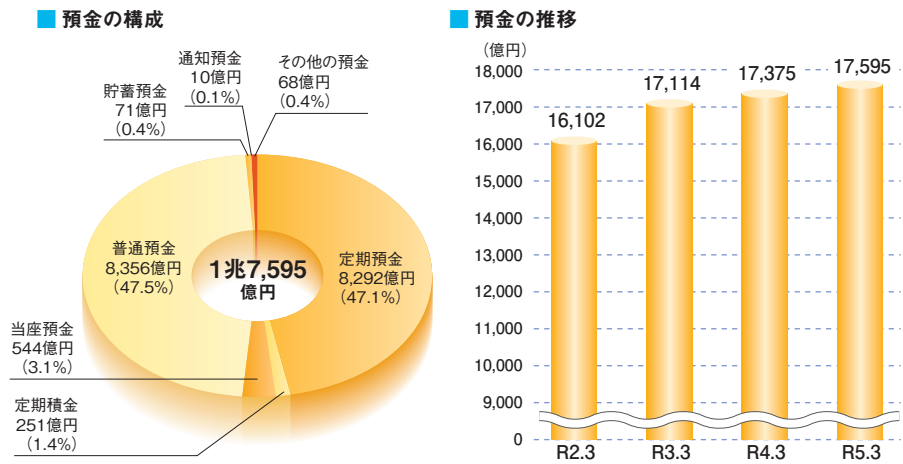
※各ベンチマークは令和4年度における実績です。



お客様のご預金について

当金庫の令和5年3月末の預金積金残高は1兆7,595億円です。

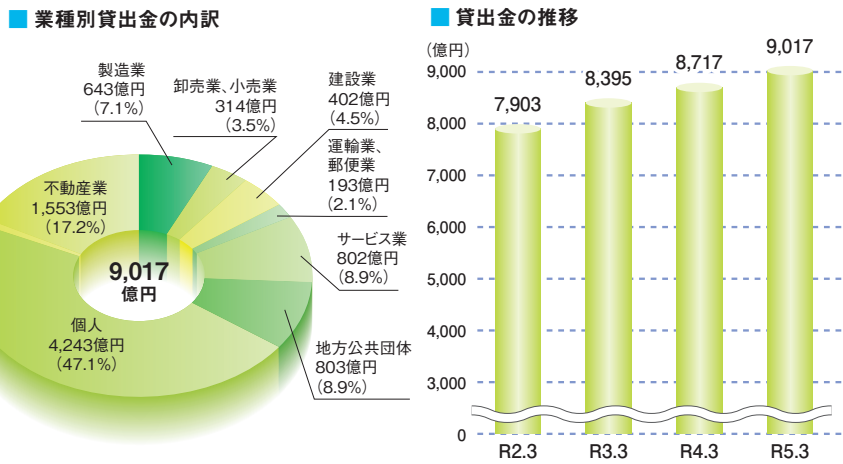
お客様よりご信頼をいただき、ボーナスのお預け入れなど個人預金を中心に順調に推移しております。また、お客様の大切な財産の運用を安全かつ確実に、さらにご満足いただけるよう一層の充実に向けて努力しております。



地域のお客様へのご融資について

当金庫の令和5年3月末の貸出金残高は9,017億円です。

当金庫は、預金者に対する責任に応えるべく、出資者である会員の皆様へのご融資を基本として、地元中小企業者の健全な発展と地域社会の繁栄に向けたご融資を心掛けております。



豊田信用金庫(とよしん)

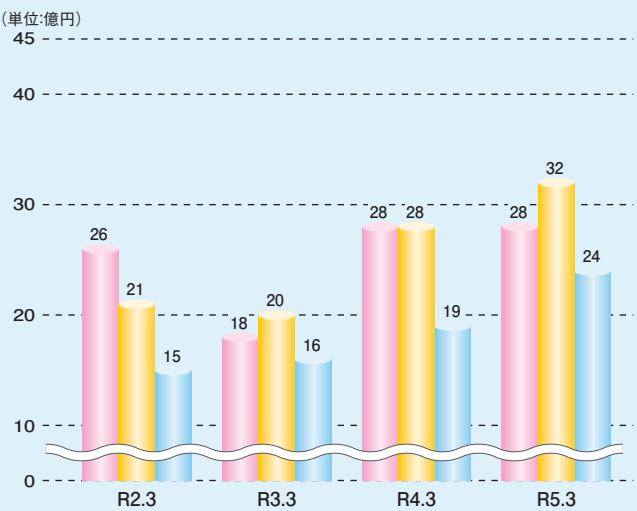
(令和5年3月末現在)

● 常勤役員数	841名
● 会 員 数	58,596名
● 店 舗 数	42店舗
● 出 資 金	848百万円

決算状況

厳しい経営環境にあって、個人向けの住宅ローンや消費者ローンを中心に積極的に融資を推進するとともに、経費の節減など経営の合理化、効率化に努めた結果、3月期決算では業務純益2,885百万円、経常利益3,204百万円、当期純利益2,405百万円を計上することができました。今後についても、引き続き積極的な業務展開と安定収益の確保に心掛け、皆様によりご信頼いただけますよう努めてまいります。

業務純益、経常利益、当期純利益の推移



業務純益 経常利益 当期純利益

貸出金
9,017億円

支援サービス

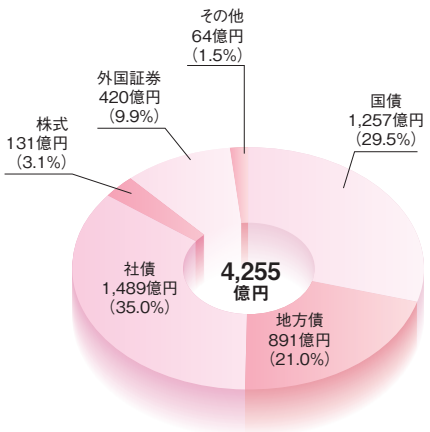
ご融資以外の運用について

当金庫の令和5年3月末の有価証券残高は4,255億円です。

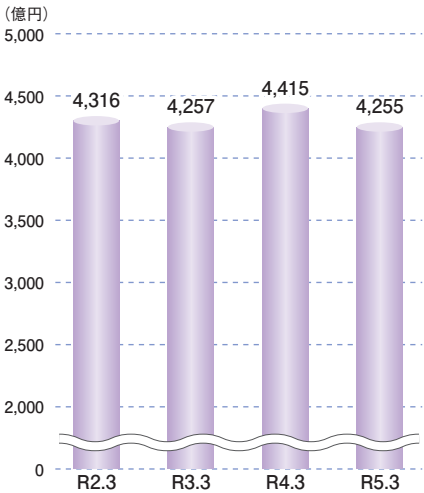
当金庫はお客様の預金をご融資による運用の他に有価証券による運用も行っております。

有価証券運用については、安全性第一を心掛けて、国債や地方債、高格付の社債など債券を中心に運用しております。

有価証券の構成



有価証券の推移 (億円)



※記載金額は単位未満を切り捨てて表示しております。



取引先へのご支援について

「豊田市SDGs認証制度」への参画について

- ・豊田市および豊田商工会議所との「共働によるまちづくりパートナーシップ協定」に基づき、令和5年度から開始する「豊田市SDGs認証制度」に参画し、制度の審査等を担当することとなりました。
- ・「豊田市SDGs認証制度」とは
事業者に求められている「SDGsに関する取組」を豊田市が指標としてまとめ、これに基づいて事業者における取組を点数化し、認証を与えるものです。認証取得者に対しては、補助金の上乗せや人材獲得に向けたPR施策などの支援が行われます。

豊田市認証
SDGs Certification



※制度詳細については、豊田市ホームページをご参照ください。

お客様の脱炭素経営を支援

三井住友海上火災保険株式会社・MS&ADインターリスク総研株式会社（令和4年4月～）、e-dash株式会社（令和4年7月～）と業務提携をし、取引先の脱炭素化への取り組みをサポートしています。また、お客様の脱炭素経営に係るセミナーを開催しました。

《セミナー》

- ・「カーボンニュートラルセミナー」～経営にカーボンニュートラルを取り入れよう～
（令和4年5月20日）
- ・CO₂排出量の可視化から始まる脱炭素
（令和4年10月19日）



創業に関する支援

創業支援の取組として創業塾・セミナーを開催し、創業を志す方のサポートを行いました。

《創業塾・セミナー》

- ・2022年度 とよた創業塾【豊田市、豊田商工会議所 共同開催】
（令和4年4月～令和4年7月）
- ・とよたで女性の起業ができますPROJECT2022【豊田市、豊田商工会議所 共同開催】
（令和4年8月～令和5年3月）
- ・みよし創業塾【みよし市、みよし商工会 共同開催】
（令和4年9月～令和4年10月）



■地元行事への協賛と参加 とよしんの各支店では、豊田おいでんまつりをはじめ各種スポーツイベントやコミュニティー活動への協賛・参加を行い、地域に深く関わった活動を行っています。	■花火大会への協賛 豊田おいでんまつりのフィナーレを飾る花火大会には、当金庫提供の花火も夜空を染めます。	
■とよしん講演会の開催 毎年、各界でご活躍の著名人をお招きし、地域のお客様を対象とした講演会を開催しています。いつも多くの方にご来場いただき、ご好評をいただいています。 今後の開催につきましては、決定次第、店頭・ホームページ等でお知らせいたします。	■「イルミネーション・ストーリーとよた」への協賛 豊田市駅周辺で毎年、年末に行われる、冬の夜を華やかに飾る「イルミネーション・ストーリーとよた」にも協賛しています。	
■「とよしんCUP」少年サッカー大会主催 「スポーツによる青少年の健全な育成」を目的に各エリアの4年生以下の小学生によるサッカー大会を開催しています。	■産業フェスタへの参加 当地を中心とした事業所が参加し「とよた 産業フェスタ」が毎年豊田スタジアムを中心に開催され、当金庫は、取扱商品やサービスを紹介しています。	



とよしんエグゼクティブクラブの活動

平成12年5月に当金庫の取引先の若手経営者を対象として発足した当クラブは、著名人による講演会など経営研究や情報交換、交流の場として活発な活動を続けています。

新春講演会〔令和5年1月23日（月）〕

演題：『新春あれこれ』

講師：豊田市長 太田稔彦氏



地域教育・文化への貢献〈公益財団法人 とよしん育英財団の活動〉

■奨学金事業

概 要	奨学生の資格	愛知県下に居住の中学生・高校生で、学業、人物ともに優秀かつ健康であって、学費の支弁が困難と認められる児童扶養手当（国）、愛知県遺児手当支給規則に定める支給要件を満たす世帯及び特に生活困窮と認められる世帯の生徒とする。
	奨学生の種類	中学校奨学生、高等学校奨学生
	奨学生の応募時期	毎年4月から5月

■表彰・助成事業

表彰（教育文化賞・教育文化奨励賞）

趣 旨	愛知県内における教育及び文化活動の振興に功績があると認められるものに贈ります。その対象者、申請方法等は次の要領によります。
対象者	表彰を受けることができるものは、教育及び文化の分野において、地域を基盤としている個人又は団体で、次の各号に掲げるものとします。 (1) 教育文化賞 多年にわたり地域の教育や文化の振興に貢献し、その功績が顕著な学校、個人又は団体。 (2) 教育文化奨励賞 地域の教育や文化に対しての活動が活発で、その功績が顕著で特色あることや、将来嘱望される学校、個人又は団体。
応募方法	原則として、市町村役場、教育委員会、学校長等からの推薦によります。（応募時期 毎年11月～12月）

助 成

趣 旨	愛知県内における教育及び文化活動の維持発展に功績があると認められるものに助成金の交付を行います。その対象者、申請方法等は次の要領によります。	
対象者	助成を受けることができるものは、教育及び文化の分野において、地域を基盤としている個人又は団体で、次の各号に掲げるものとします。 (1) 原則として、行政機関（国又は県）から助成を受けていないこと。 (2) 教育及び文化活動の維持発展に努力し、地道に継続的に創造・研究活動並びに青少年の健全な育成のための活動を行っている個人又は団体で、営利を目的としないこと。 ※「文化活動」とは、音楽、演劇、舞踏、伝統芸能、美術、工芸、文芸、郷土史研究などの分野をいう。	
応募方法	原則として、市町村役場、教育委員会、学校長等の推薦申請とします。（応募時期 毎年11月～12月）	

豊田信用金庫×【SDGs】に関する取組みについて

—豊田信用金庫 SDGs宣言—

豊田信用金庫は経営理念とSDGsとの親和性を鑑み、経営理念具現化のため、また、お客さまをはじめ地域の社会的課題解決および企業の持続的成長、地域経済活性化への貢献のために、SDGsの達成に尽力してまいります。



～持続可能な社会の実現のために～

取組時期	主な取組実績
令和4年	4月 三井住友海上火災保険株式会社、MS&ADインターリスク総研株式会社と「コンサルティング業務に関する協定」締結
	「スポGOMI大会inとよた」協賛、参加
	6月 社会福祉法人 豊田市社会福祉協議会子ども基金へ寄付金贈呈 —フコクしんらい生命保険株式会社との共同寄付事業—
	岡崎市小学校5校へ図書寄贈 —美合支店開店記念事業—
	みよし市の「みよし市SDGs推進パートナー」登録（～令和8年3月31日）
	7月 CO ₂ 排出量可視化サービス「e-dash」と業務提携
	安城市の「あんじょうSDGs共創パートナー」登録（～令和6年3月31日）
	8月 （公財）とよしん育英財団の令和4年度奨学生19名（中学生5名・高校生14名）決定
	9月 みよし市「SDGsフォトコンテスト」協賛
	10月 豊田市「第2期脱炭素スクール」協力（令和5年9月まで開講） e-dash連携セミナー「CO ₂ 排出量の可視化から始まる脱炭素」開催
	12月 食料品寄付活動「とよしんフードドライブ2022」（実施期間：令和4年12月12日～令和5年1月13日）
令和5年	2月 内閣府「先導的人材マッチング事業」の間接補助事業者に採択（事業期間：～令和6年1月）
	3月 豊田市「中小企業のための副業・兼業人材活用セミナー」開催（包括連携協定事業） とよたビジネスフェア出展「テーマ：カーボンニュートラル」



【フードドライブで寄付していただいた食料品を支援の必要な方々へお届けしました】



「パパの背中を追いかけて」
【みよし市SDGsフォトコンテスト 豊田信用金庫賞受賞作品】



「きれいにきれいに」

■金融教育実績

取組時期	主な取組実績
令和4年	4月～7月 愛知学院大学産学連携講座（全15回）
	6月 豊田市立末野原中学校職場体験学習（大林支店）
	7月 中学生のキャリア教育のための副読本 「わたしたちの地域のお仕事ブック（愛知県版）」協賛 ※金融業のお仕事紹介として、当金庫が掲載されています。
	10月 愛知工業大学金融リテラシー教育
	12月 みよし市立三好丘中学校職場体験学習（浄水支店） 豊田市版、みよし市版 「小学生のためのお仕事ノート」協賛 ※金融業のお仕事紹介として、当金庫が掲載されています。

■SDGs私募債取扱実績

年度	件数	発行額
令和元年度	1	50百万円
令和2年度	7	480百万円
令和3年度	10	660百万円
令和4年度	5	330百万円
計	23	1,520百万円